

3 尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築 (1) 相談支援と情報提供 (2) がん患者等の就労を含めた社会的な問題

分野 目標	①がん患者やその家族が、がんにより生じた心配、悩みなどが軽減されている。	②就労と社会的問題について、支援が受けられている。
中間 アウトカム	①-1 患者とその家族が、適切な時期に質の高い相談ができています	②-1 就労支援が受けられている
目標	①-2 ライフコースに応じた情報が、がん患者やその家族に届いている	②-2 就労以外の社会的問題について支援が受けられている

令和5年度 活動計画 相談支援部会(案)

令和5年 5月現在

施策	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	22022年度	2023年度
(1) 普及啓発資料等の活用による情報提供	①がんサポートハンドブックの制作協力 ②セカンドオピニオン実施施設の情報収集とリストの作成・公開	①がんサポートハンドブックの制作協力 ②セカンドオピニオン実施施設の情報収集とリストの作成・公開	患者アンケート(周知について)の実施	がんサポートハンドブックの制作協力・配布	がんサポートハンドブックの制作協力・配布	がんサポートハンドブックの制作協力・配布
(2) がん相談支援センターの活用の促進	①地域向けに新聞・リーフレット等で周知する(月1回)	①相談支援センターの周知に関する院内体制整備について、ガイドラインの作成 ②地域向けに新聞・リーフレット等で周知する(月1回)	①院内周知体制の見直しを行う ②地域向けに新聞・リーフレット等で周知する	①初診時等に相談支援センターの紹介がなされる仕組みづくり ②地域向けに新聞等での周知 ③オンライン相談の整備	①初診時等に相談支援センターの紹介がなされる仕組みづくり ②地域向けに新聞等での周知 ③オンライン相談の整備	①初診時等に相談支援センターの紹介がなされる仕組みづくり、新規割合の確認 ②地域向けに新聞等での周知 ③オンライン相談の整備
(3) 相談支援センターの質の向上	①県内で研修会を開催し相談支援員のスキルアップの機会を確保する。	①研修会を開催し相談支援員のスキルアップの機会を確保する。(年3回) ②がん相談員マニュアルの作成 ③PDCAチェックリストの改定・実施	①研修会を開催し相談支援員のスキルアップの機会を確保する。 ②がん相談員マニュアルの運用 ③相互評価訪問の実施(3施設)	①実務者向け研修会の開催および非拠点病院相談員の受講促進 ②相互評価訪問の実施(6施設)	①実務者向け研修会の開催および非拠点病院相談員の受講促進 ②相互評価訪問の実施(6施設)	①実務者向け研修会の開催および非拠点病院相談員の受講促進 ②相談支援センターの業務内容への利用者からのフィードバック体制づくり
(4) がん経験者とのネットワーク構築	①患者サロン・患者会間の情報交換会を開催する。 ②院内患者サロンでピアサポートを活用する。	①患者サロンネットワーク会を年3回開催する。 ②院内患者サロンでピアサポートを活用する。	①患者サロンネットワーク会を年2回開催する。(連絡会・講演会) ②院内患者サロンでピアサポートを活用する。	①患者サロン・患者会間の情報交換会の開催 ☑院内患者サロンでピアサポートを活用する。	①患者サロン・患者会間の情報交換会の開催 ②院内患者サロンでのピアサポートの活用。	①患者サロン・患者会間の情報交換会の開催 ②院内患者サロンでのピアサポートの活用。
(5) 医療機関における就労支援の充実	①産業保健関係者と医療関係者間の意見交換会の実施。	①産業保健関係者と医療関係者間の意見交換会の実施。	強化体制の見直し	①産業保健関係者と医療関係者間の意見交換会の実施。	①産業保健関係者と医療関係者間の意見交換会の実施。	①産業保健関係者と医療関係者間の意見交換会の実施。